

## 県立友部高校 学校長：大越 福枝

【実施日時】	平成20年9月26日(金) 13:00~16:00		
【参加者と人数】	1学年~3学年の希望者 29名		
【コーディネーター】	村尾 光子	【ファシリテーター】	根本 久美子
【講師】	ラビンダラ・ジャヤセカラ(スリランカ) 李相恩(韓国) レ・カオ・フン(ベトナム) ハイ・エイナン(中国)		
【活動内容】	スリランカ・中国・韓国・ベトナムの4グループから3つを選んで、日本との違いや各国の文化・習慣についての話聞いた。(1グループ30分程度) 最後の全体会で、レヌカの学びを体験した。		
【参加者の感想】	私は外国と言えばヨーロッパなど欧米のイメージがありましたが、アジアのあまり馴染みのないスリランカやベトナムの方の話聞くという、貴重な体験ができました。日本と考え方が同じだったり、違っていたり、意外なところで外国の方が驚いていたり、など沢山知ることができ、同じ人間でも考え方や習慣、環境の違いを目の当たりにし、自分は知らないことがまだまだ沢山あると思うきっかけにもなりました。それと同時に国際社会への関心ももっと強くなりました。 とっても面白かった。いろんな国の言葉や文化がよくわかって、その国に行きたくなった。		
【担当者の感想】	はじめての取り組みで、大きな不安を抱えながら始まりましたが、予想をはるかに越えて、生徒たちは積極的に交流し、楽しそうに異文化を学んでいました。その姿を見たときの驚きと感動は、今後の外国語教育に大量のエネルギーを与えてくれました。 準備の段階から本校の状況を考慮しながらのアドバイスや、きめ細かいご配慮にも心から感謝しております。		

